

## 施策目標個票

(国土交通省24-33)

施策目標	市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図る	
施策目標の概要及び達成すべき目標	現行統計の改廃や統計利用者の視点に立った統計データの加工、ホームページを通じた電子的な統計データの提供等を通じ、市場・産業関係の統計の体系的な提供を行うとともに、将来を見据えた新たな統計ニーズへの対応を図り、統計利用者の利便性の向上を図る。	
施策目標の評価、達成状況及び今後の方向性	施策目標の評価	「おおむね順調である」
	施策目標の達成状況及び今後の方向性	ニーズに即した一層の改善、結果利用の拡大などの要請が高くなっており、市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図る施策目標の達成に向けて、整備、インターネット利用に係る収録ファイル数の増強等を実施し、成果が得られていることから、「順調である」と評価した。今後も、統計調査の見直し検討を継続すると共に、目標年度が到来した指標については、新たな目標年度・目標値の下で、引き続き将来を見据えた統計ニーズへの対応を図っていくこととする。

業績指標	160-① 統計の情報提供量及びその利用状況(①収録ファイル数)	初期値	実績値					評価	目標値
		18年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		27年度
		約5,000件	約6,400件	約7,000件	約10,000件	約10,500件	約12,000件		約14,800件
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	—	
	160-② 統計の情報提供量及びその利用状況(②HPアクセス件数)	初期値	実績値					評価	目標
		22年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		27年度
約915,000件		約613,000件	約738,000件	約915,000件	約812,000件	約808,000件	約960,000件		
年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	—		

施策の予算額・執行額等【参考】	区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求額
	予算の状況(百万円)	当初予算(a)	897	868	683	594	—
		補正予算(b)	0	0	0	—	—
		前年度繰越等(c)	0	0	0	—	—
		合計(a+b+c)	897	868	683	594	—
	執行額(百万円)		801	640	—	—	—
	翌年度繰越額(百万円)		0	0	—	—	—
	不用額(百万円)		96	228	—	—	—

学識経験を有する者の知見の活用	国土交通省政策評価会(平成25年6月14日)
-----------------	------------------------

担当部局名	総合政策局	作成責任者名	情報政策課 (課長 中野 宏幸)	政策評価実施時期	平成25年8月
-------	-------	--------	---------------------	----------	---------

**業績指標 160**

統計の情報提供量及びその利用状況 (①収録ファイル数、②HPアクセス件数)

**評価**

①A-2	目標値：①約 14,800件 (平成27年度)
	②約 960,000件 (平成27年度)
②B-2	実績値：①約 12,000件 (平成24年度)
	②約 808,000件 (平成24年度)
	初期値：①約 5,000件 (平成18年度)
	②約 915,000件 (平成22年度)

**(指標の定義)**

市場・産業関係の統計の体系的な提供に資するため、情報提供の量及びその利用状況 (収録ファイル数、ホームページへのアクセス件数) を指標とする。

**(目標設定の考え方・根拠)**

統計調査結果については、ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/statistics/details/index.html> 等) を通じて電子的な形や刊行物により統計データを提供しており、収録ファイル数及びアクセス件数を把握することにより、より一層の調査結果の活用、利用拡大を図るための指標とする。

収録ファイル数については、ホームページに掲載する統計データについて、利用者の利便性を考慮した加工可能な形式での統計データの提供拡大を推進することとし、これまでの作業の進展状況や今後の作業予定等から、平成27年度までに14,800件とすることを目標とした。また、HPアクセス件数については、平成22年度の実績を基に毎年度着実に1%程度伸ばすことを目指して、平成27年度までに年間960,000件とすることを目標とした。

**(外部要因)**

なし

**(他の関係主体)**

なし

**(重要政策)**

**【施政方針】**

なし

**【閣議決定】**

なし

**【閣決 (重点)】**

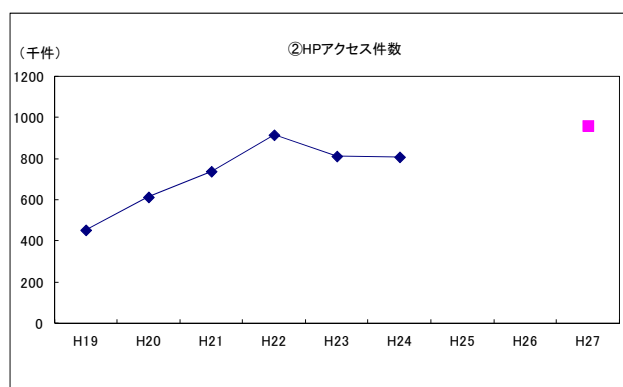
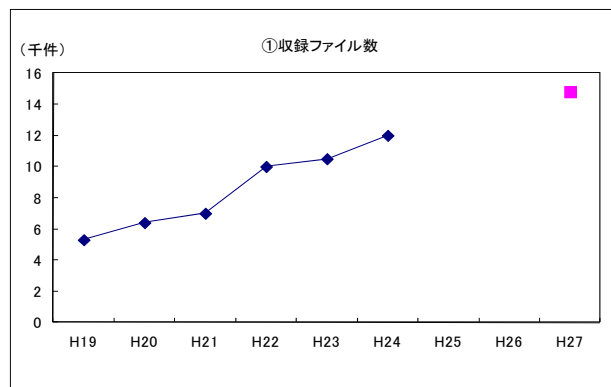
なし

**【その他】**

なし

過去の実績値 (①収録ファイル数)					(年度)
H20	H21	H22	H23	H24	
約6,400件	約7,000件	約10,000件	約10,500件	約12,000件	

過去の実績値 (②HPアクセス件数)					(年度)
H20	H21	H22	H23	H24	
約613,000件	約738,000件	約915,000件	約812,000件	約808,000件	



## 事務事業の概要

### 主な事務事業の概要

統計調査結果については、ホームページを通じて電子的な統計データの提供を行い、統計利用者の活用拡大を図る。	
建設統計関係予算額	176,221千円(平成25年度)
交通統計関係予算額	401,130千円(平成25年度)
大都市交通センサス予算額	0千円(平成25年度)

### 関連する事務事業の概要

該当なし

## 測定・評価結果

### 目標の達成状況に関する分析

#### (指標の動向)

統計の情報提供量である収録ファイル数については、平成24年度末の実績値は約12,000件であり、目標値に向けて順調に推移している。

ホームページのアクセス件数については、平成24年度末の実績値は約808,000件であり、平成23年度末の実績値よりやや下回っているものの、「政府統計の総合窓口(e-Stat)」における政府全体の統計表へのアクセス件数が前年比23%減少している中、国土交通省の統計表へのアクセス件数は、前年比13%増加しており、国土交通省の統計表へのアクセス件数が占める割合は平成23年度の1.7%から平成24年度は2.5%へと、着実に増加している。

#### (事務事業の実施状況)

市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図るため、統計調査結果をホームページに掲載することにより収録ファイル数を増加させ、情報の充実を図ると共に利用者利便の向上を図った。

### 課題の特定と今後の取組みの方向性

「政府統計の総合窓口(e-Stat)」における政府全体の統計表へのアクセス件数が減少傾向にある中、国土交通省の統計表へのアクセス件数は、平成22年度末より増加している。

24年度は、収録ファイル数は、約10,500件から約12,000件となり、目標値に向けて順調に推移している。一方、平成24年度末のホームページのアクセス件数自体は、実績値が約808,000件であり、平成23年度末の実績値よりやや下回っている。

統計利用者の利便性の確保、また、統計調査の効果的・効率的な実施につなげるためにも、引き続き調査結果のより一層の活用、利用拡大を図っていく必要があるため、統計表のファイルをhtml形式やpdf形式に加え、過去データのスプレッドシート化を推進することにより、提供情報の更なる充実を進めていくことにより、目標達成を目指すこととし、①についてはA-2、②についてはB-2と評価した。

## 平成25年度以降における新規の取組みと見直し事項

### (平成25年度)

なし

### (平成26年度以降)

なし

## 担当課等(担当課長名等)

担当課：総合政策局情報政策課(課長 中野 宏幸)

関係課：総合政策局情報政策課建設統計室(室長 藤川 眞行)

総合政策局情報政策課交通統計室(室長 稲本 隆文)

総合政策局公共交通政策部交通計画課(課長 上原 淳)